

多々良川ゆめプラン事業2010	記録者	松井
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成22年 8月22日(日)
		10:00 ~ 12:00
団体名：多々良川リバースクール	開催場所	多々良川津屋堰魚道
行事名：多々良川のさかなを観察しよう	参加人数	50名(子供24名、大人26名)

今回のわくわく体験の概要：前日に仕掛けた「トラップ」に入った種類は3種類43尾だけでした。そのうちオイカワがほとんどでした。前回と同じように魚道に入る水を止め、水が減った後、皆で魚道の中に入り、たも網を使いなるべく多くの種類の生物を捕まえました。トラップと同様に オイカワが多量に捕獲され、次いで多かったのは卵を抱えた大型のテナガエビでした。また博多湾に注ぐ川には珍しいハゼ類のカワアナゴ(写真)も1尾採集されました。この日、11種類の魚と4種類のエビ・カニ類が捕れ、指導員からこれらの説明があり、大きさなどを測った後、川に逃がしました。詳しい調査結果は後日担当の指導員から郵送されました。

参加者の感想：大きなコイを捕まえるのに苦労したけどそれがおもしろかった。今度もうなぎを見つけたのに捕れなかったのがやしい。また参加する。子供が川の中で動くことや魚を捕まえるのが難しいことを経験し、捕えた時の感動した姿とともに喜びを感じました。親子で共同して魚やエビを捕まえ、帰宅後も話題になるでしょう。

活動団体の感想：今年第一回(5月)を第二回(7月)の開催を東区ゆめプラン事業のホームページに掲載にもかかわらず、5月が2家族の参加にとどまり、7月は悪天候のため中止となりました。今回は広報掲載と夏休みもあり大勢の参加をいただきました。反応も大きく採集結果を参加者に郵送後、子供達ばかりでなく親までもがこの会に興味をもち、多々良川や生き物についてもっと知りたいので今後も開催日程などを知らせてほしいなど便りをいただきました。命、人、環境の重みを実感できるような活動を安全に注意をはらいながらも自由に自然の中で生き物を捕れることを通じて開催していきたいと感じています。

